

青森明の星短期大学 地元産業界との地域の課題解決に向けた連携事業

事業名	連携している地元産業界等の組織名称	当該連携事業における地域の課題	課題解決に向けて設定した目標	取組の内容
青森市東部地区 高齢者みまもり 事業	青森市東部第9区 8町会 (代表町会： 相馬町)	災害の多い昨今、有事には自らが瞬時に身を守り適切に対応することが求められる。しかし高齢者や認知症、身体の不自由な方々は素早い行動がとれないことも多く、また避難後の生活等にも不安が多い。	瞬時に身を守り安全に避難するために介護福祉士の立場から考えられる注意点などの情報発信や、町民が安心して避難所生活ができる体制の構築を行う。	高齢者や認知症の徘徊見回りなどの協力を行っていたが、その事業の中で今年度は防災訓練を各町会と短大他各関係団体（青森地域包括支援センター、小中学校、消防団、交番、老人施設、民間会社など）と連携して実施する。 防災訓練は、町民各自が防災の知識と安全に避難する技術を身につけることができる。また介助が必要な方々への、介助方法など実技面での訓練を行い連携して防災意識を高める。同時に避難所での生活の体制を整える訓練も行う。

青森明の星短期大学 地元産業界と連携した実践的PBLを含む授業科目等の開講

連携している地元産業界等の 組織名称	当該授業等を実施する学科	当該授業等を開講する目的	当該授業等の具体的内容
青森市東部第9区8町会 (代表町会：相馬町)	子ども福祉未来学科 コミュニティ福祉専攻	介護を必要とする人の生活、それを支えるしくみ、協働する他職種の機能と役割を理解する。 また安全の確保とリスクマネジメントを理解する。	介護における安全確保及びリスクマネジメントを学び、地域の危険箇所を探しマップにまとめたり、生活の場の安全管理と重要性についても学ぶ。また災害発生時の対応について地域と連携した支援について話し合いまとめる。 その学びを元に令和5年度東部沿岸地域防災訓練へ参加し、その結果をフィードバックする。